

ひょうごの美味し風土拡大協議会 平成30年度輸出部会事業実績

1 香港における県産品輸出促進のためのプロモーション

県産農林水産物・加工食品の輸出に初めて取り組む事業者にとっても、関税や輸出規制、輸送距離等の面から比較的取り組みやすく、日本の产品に対する購買力が高い香港で毎年開催されているアジア地域最大規模の食品展示商談会「香港フード・エキスポ2018」に出演した。

(1) 香港フード・エキスポ2018 出展

ア 会 期：平成30年8月16日（木）～18日（土）
イ 場 所：灣仔（ワンチャイ）／
香港コンベンション&エキシビションセンター

ウ 主 催 者：香港貿易発展局

エ 実 績：

a 出展者数 20ヶ国・地域から1,560社・団体
b 来場者数 約51万人 うち、バイヤーは21,000人

オ 出展概要：H29年度に引き続き、みなと銀行（国際業務部）との共同出展。また、ジェトロ神戸の協力のもと出展を計画・実施。

カ 出展団体及び出展品目（10社・18品目）



今年度デザインが一新された
ジャパンパビリオン

団体名〔市町名〕	主な品目	新規出展
（株）伍魚福〔神戸市〕	いかなごのくぎに、おつまみ ほか	
（株）神乾〔神戸市〕	たこわさび、生海苔オリーブオイル漬け ほか	○
（株）三佐和〔宝塚市〕	兵庫県産イチジク、国産果物 ほか	○
（株）セーラー〔加古川市〕	鶏卵	○
（有）播磨海洋牧場〔姫路市〕	冷凍カキ、白子の燻製	
兵庫県手延素麺協同組合〔たつの市〕	手延べそうめん	
（株）田中屋食品〔豊岡市〕	出石そば	○
（株）小田垣商店〔篠山市〕	丹波黒大豆加工品（絞り豆、ドライパック、黒豆茶）	
（有）こやま園〔丹波市〕	なた豆茶	
品川水産（株）〔南あわじ市〕	乾燥なまこ	

[参考] ジェトロ ジャパンパビリオンの日本企業・団体の出展総数は135社。県からの出展は10社で都道府県単位の出展では最大規模

2 シンガポールにおける県産品輸出促進のためのプロモーション

東南アジアに向けた県産農林水産物等の販路拡大・輸出促進を図るため、東南アジアのショーケース機能を持つシンガポールにおいて、昨年度に引き続き県産農林水産物等の県独自プロモーションを実施した。今年度は営業代行を柱としたプロモーションを行った。

(1) 事前セミナー及び個別相談会

現地食品業界に精通する講師を招聘し、現地プロモーションに向けた「事前セミナー」と、各企業の商品の効果的なPRの視点や商品カルテの内容等について直接アドバイスを受ける「個別相談会」を実施した。

ア 日 時 平成 30 年 5 月 8 日 (火) 10:00~17:30

イ 場 所 神戸市教育会館

ウ 内 容

a 事前セミナー (参加者 18 名)

講演:「シンガポールへの食品輸出に向けて~
市場の特性と効果的な戦略とは」

講師 関 泰二 氏 (日本アシストシンガポール PTE LTD. 代表取締役)

講師 島崎 征弘氏 (ボズインターナショナル PTE LTD. 取締役)

b 個別相談会 (参加事業者 10 社)

主な相談品目: 朝倉山椒、丹波黒大豆加工品、淡路島たまねぎ 等



現地食品業界に詳しい
講師による事前セミナー

(2) シェフやバイヤー等を対象とした営業代行 (7~8月の2ヶ月)

販売開拓を目指す事業者の商品について、シェフやバイヤー等への営業を実施。

営業活動開始にあたり、当協議会事務局も渡航し、日系企業や県ゆかりの飲食店を訪問しプレゼンを行った。

ア 参加商品 (11 社・17 品目)

会 社 名	[所在地]	主な品目	新規 参加
(有) 六甲味噌製造所	[芦屋市]	味噌、味噌だれ	
(株) 明石卸売市場管理センター	[明石市]	明石鯛等鮮魚、枝豆等青果物	
兵庫県漁業協同組合連合会	[明石市]	味付のり、明石だこやわらか煮	
(株) 寺尾製粉所	[姫路市]	黒豆茶、八穀パンケーキミックス	
東亜食品工業 (株)	[姫路市]	乾麺 (アニマルフリーラーメン)	○
(有) 花房商店	[豊岡市]	燻製醤油	○
(株) ハマダセイ	[香美町]	かにみそ	○
やぶパートナーズ (株)	[養父市]	朝倉山椒	○
(株) 小田垣商店	[篠山市]	丹波黒大豆加工品 (蒸し豆・煎り豆)	
(有) こやま園	[丹波市]	丹波なた豆茶	
(株)アワジブランド・ドット・ジェーピー	[南あわじ市]	淡路島たまねぎ	

イ 営業先: 1 品目あたり 15 件程度 (レストラン、小売店、スーパー・マーケット、食品卸等)



バイヤーへの営業活動



バイヤーへの営業活動



シェフへの営業活動

(3) 一般消費者向けテスト販売 (7月3日~8月7日)

シンガポールでの販路開拓を目指す事業者の商品について、日本食材専門店に兵庫県産展示販売コーナーを設置して一定期間テスト販売を実施。また、試食・試飲等のイベントも行いながら消費者の嗜好や購買動向把握に努めた。

ア 実施場所: イロハマート (商業施設プラザシンガポーラ内)

イ 対象商品: 上記商品のうち常温・冷蔵商品 (14 品)



テスト販売（兵庫県産コ-ナ-）



消費者への試食・試飲



消費者への商品紹介

（4）料理教室での県産食材利用（9月10日～21日、30レッスン、106名参加）

シンガポール中心部の中・高所得層を対象にした高島屋内「ABCクッキングスタジオ」での料理教室において、県産食材（明石だこや淡路島たまねぎ、丹波黒大豆、燻製醤油、八穀パンケーキミックス）を利用。



料理教室で使用された食材



料理教室の様子



案内ポスター

3 フランス（パリ）における県産品輸出促進のためのプロモーション

県産農林水産物等のフランス、EUへの輸出促進を目指し、世界最大規模の食品展示商談会「SIALパリ2018」に県独自ブースを設けるなどして、県内事業者の出展を支援した。また、効果的に県産農林水産物等の販路開拓を進めるため、SIAL開催期間前にシェフ・バイヤー等へのプレゼンや事後フォローアップも実施した。

（1）SIALパリ2018出展

ア 期 間：平成30年10月21日（日）～10月25日（木）

イ 場 所：パリ ノール ヴィルパン展示場 (Paris Nord Villepinte)

ウ 出展団体及び出展品目（8事業者、29品目）

会社名	[市町名]	主な品目	新規出展
キング醸造（株）※ ¹	[稻美町]	焼酎、日本酒、みりん風調味料	○
（株）三佐和	[宝塚市]	兵庫県産梨、国産果物	○
兵庫県手延素麺協同組合	[たつの市]	手延べそうめん	
（株）田中屋食品	[豊岡市]	出石そば	○
（有）こやま園	[丹波市]	なた豆茶	
播磨の酒※ ²	（株）本田商店	[姫路市]	日本酒
	田中酒造場	[姫路市]	日本酒
	灘菊酒造（株）	[姫路市]	日本酒

※1：ジェトロジャパンパビリオンへの出展

※2：県中播磨県民センターとりまとめによる「播磨の酒」として出展

（2）SIAL出展効果を高めるための取組

ア 会場外での出品物展示PR（10～11月）

SIAL 開催期間前後の 2 ヶ月間、パリ市内商業地域にある日本酒・日本食発信拠点「メゾンドサケ」に出品物を展示。

イ シェフ・バイヤーへの事前 PR 等 (10 月～会期)

SIAL 出展企業・商品を紹介するパンフレットを作成し、事前にサンプルとともにシェフ・バイヤー等へ持参し、兵庫県の SIAL 出展等を PR。

ウ SIAL 後のフォローアップ (～11 月末まで)

SIAL 期間中、好感度であったシェフ・バイヤーへの再訪問など、商談成立に向けたフォローアップを実施。



SIAL パリ 2018 の出展者と兵庫県ブース



ミシュラン星付きレストランへの営業活動



メゾンドサケでの商品展示

4 中東における県産品輸出促進のためのプロモーション

世界人口の 1/4 を占めるハラール圏への展開を見据え、県産農林水産物等の中東市場での販路開拓に結びつけるため、本年度も UAE (アラブ首長国連邦)・ドバイで開催された中東最大級の国際総合食品展示商談会「Gulfood2019」に出展した。

(1) 事前セミナー及び個別相談会

「Gulfood2019」出展を含め、中東への輸出を目指す事業者を対象として、日本から UAE (ドバイ) への食品輸出について最も太いパイプを持つ商社、(株)コスモトレードアンドサービス及び UAE (ドバイ) への輸出実績のある県内事業者を講師に招き、セミナー及び個別相談会を実施した。

ア 日 時 平成 30 年 9 月 11 日 (火) 10:00～17:00

イ 場 所 ひょうご共済会館

ウ 内 容

a 事前セミナー (参加者 17 名)

(a) 講 演 : 「中東地域への日本食輸出事業」

講 師 : (株) コスモトレードアンドサービス

海外部 海外営業グループ 峰 政人 氏

(b) 事例発表 : 「丹波黒大豆商品の中東・ドバイへの販路開拓に取り組んで」

講 師 : (株) 小田垣商店

生産企画部 生産仕入課 課長 降矢 剛弘 氏

b 個別相談会参加者 (参加事業者 9 社)

主な相談品目 : 丹波黒大豆加工品、コウノトリ育むお米、焼き海苔 等

(2) Gulfood2019 出展

- ア 会 期：平成 31 年 2 月 17 日(日)～21 日(木)
- イ 場 所：Dubai World Trade Centre
- ウ 主 催 者：Dubai World Trade Centre
- エ 昨年度実績
 - a 出展者数：4,325 社
 - b 来場者数：97,000 人
- オ 出展団体及び出展品目（3事業者、8品目）



ジャパンパビリオンの様子

会 社 名 〔市町名〕	主な品目	新規出展
たじま農業協同組合 〔豊岡市〕	米（コウノトリ育むお米）	
(株)小田垣商店 〔篠山市〕	丹波黒大豆加工品（蒸し豆・煎り豆）	
(有)こやま園 〔丹波市〕	なた豆茶	○

カ 食品事業者への営業活動、昨年度出展事業者のフォローアップ（会期中）

出展事業者とともに日本食レストラン、スーパーマーケットなどへの営業活動を行うとともに、昨年度出展事業者（兵庫県手延素麺協同組合）のフォローアップも実施した。



商談の様子（小田垣商店）



商談の様子（たじま農業協同組合）



商談の様子（こやま園）

(3) 現地日本料理店における兵庫フェアの実施

県産食材の PR のみならず、現地の一般消費者に対する県産食材の受け入れの可能性を探るべく、ラッフルズ ドバイ（現地 5 ツ星ホテル）内の日本料理店において、県産食材をメインとしたメニューを提供

- ア 実施期間：平成 31 年 2 月 21 日(木)～3 月 2 日(土)まで
- イ 実施場所：日本料理店「TOMO」
- ウ 使用食材：コウノトリ育むお米、朝倉山椒、丹波黒大豆加工品、兵庫のり、明石だこ、播磨のかき、香住ガニ、揖保乃糸手延素麺、日本酒 等



灘の酒をティスティングする日本料理店「TOMO」の行方料理長



明石鯛・たこ、香住ガニ、牡蠣の寿司
(コウノトリ育むお米使用)



明石鯛・たこ、香住ガニをあしらった手延素麺



香住ガニ甲羅盛り（焼き）



酢牡蠣



淡路島たまねぎの天ぷら

5 ひょうごの美味し風土拡大協議会英語版ウェブページによる海外向けPR

県産農林水産物等の海外向けPR用として、五国それぞれの観光、自然、文化についての特色や農林水産物に加え、兵庫県認証食品や当協議会を紹介する英語版ウェブページを平成30年7月より公開。

輸出ネットワーク会員ページとのリンク活用や海外展示会等でも今後PRしていく。（URL：<http://www.hyogo-umashi.com/en/index.html>）



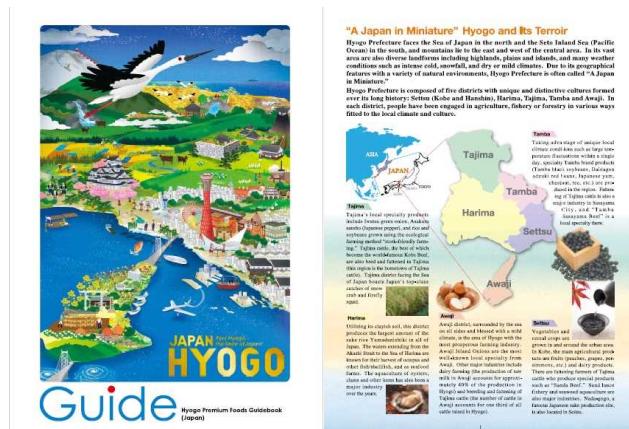
Purpose

Given that safe and locally-produced foodstuffs are drawing consumers' attention now, it is of vital importance for Hyogo Prefecture that the production, distribution, and consumption of Hyogo's locally-produced excellent agricultural, marine and processed foods be enhanced through various measures. One such measure is the promotion of the Certified Foods of Hyogo system in which the local government confirms and accredits the quality and safety of agricultural, marine and processed foods that have unique and special features, further bolstering their competitiveness by establishing brands that utilize local strengths, and comprehensively promotes identifying new demand through overseas sales and promotional activities of locally-produced foodstuffs in Hyogo foods.



Programs undertaken by the Council

なおこの他にも、今後の海外プロモーションへの活用を図るべく、県産品PRパンフレット英語版の改訂や、海外PR用ミニのぼりを作成した。（平成31年2月にドバイで開催されたGulfoodで使用）



県産品PRパンフレット英語版



Gulfood 各県内出展者ブースに展示したミニのぼり

6 輸出部会の今後の取組向上に向けた検討

近年、輸出対象エリアの拡大なども図りながら、食品展示商談会への参加、営業代行の実施など商談機会の創出等を進めてきた当部会の取組を、さらにレベルアップしていくため、今後の取り組むべき方向性について検討した。

(1) 海外輸出関係事業者との意見交換会

日時：平成 30 年 7 月 30 日（月）14:00～16:00

場所：神戸市教育会館

参加者：池田会長他、海外輸出関係事業者



協議会会長と関係者による意見交換会

(2) 先行的な取組を調査

日時：平成 30 年 8 月 20 日（月）～21 日（火）

場所：山口県（下関地域商社、地域商社やまぐち（株））

福岡県（九州農産物通商（株））

7 セミナーへの参加・共催等

(1) 商談スキルセミナー in 神戸（主催：ジェトロ神戸）

日時：平成 30 年 6 月 7 日（木）14:00～

場所：神戸商工貿易センタービル

内容：商談前の準備、商談の進め方、商談後のフォローアップ

(2) 欧州の日本食品市場～日 EU・EPA も視野に（主催：ジェトロ神戸）

日時：平成 30 年 6 月 21 日（木）13:30～

場所：神戸商工貿易センタービル

内容：日本食品市場について、食品流通関連規制について

(3) 水産物輸出・HACCP 入門セミナー in 香住（主催：ジェトロ神戸、大日本水産会）

日時：平成 30 年 10 月 16 日（火）13:30～

場所：香住水産加工業協同組合内会議室

内容：水産物輸出の基礎知識、水産物輸出のための HACCP 講習

8 ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワークの構築

平成 26 年度にジェトロ神戸と共同で設立した、県内の輸出志向の高い企業・団体や商社・貿易会社等が参画する「ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワーク」の拡大と取組の充実を図り、今後も県産農林水産物・加工食品の輸出を促進していく。

【ネットワーク参画数】 210 企業・団体等（平成 31 年 3 月末時点）
※H30.3 月末より 10 件増加

【メールマガジン配信数】 26 件（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月末）